

製品名: リン酸化 RIP3(S232)ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84524**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ねずみ
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	Calculated MW: 53 kDa ; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-RIP3(S232) Receptor interacting protein 3; Receptor interacting serine threonine kinase 3; Receptor
別名	interacting serine/threonine protein kinase 3; Receptor-interacting serine/threonine-protein kinase 3; RIP like protein kinase 3; RIP-3;RIP-like protein kinase 3; RIPK3; ;p-Rip3 (S232)
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9QZL0(mouse)(human:Q9Y572)
免疫原	マウス Rip3 の S232 リン酸化部位周辺に由来する合成ペプチド

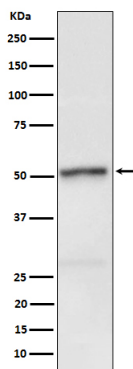
背景

細胞死の2つの並行した形態であるネクロプトーシスとアポトーシスを活性化するセリン/スレオニンタンパク質キナーゼ。死を誘導するTNF- α ファミリーメンバーに応答するプログラムされた細胞死のプロセスであるネクロプトーシスは、ZBP1による活性化に続いてRIPK3によって誘発されます。

研究分野

-

画像データ



L929 細胞溶解物中の Phospho-RIP3 (S232) 発現のウェスタンブロット解析。